

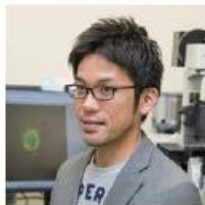
ふしぎでたのしい
「農学」の
はじまりはじまり

近畿大学 農学部 公開講座2018

開催日時 6月2日(土)
10:30~12:40(受付開始10:00)

会場 近畿大学東京センター
中央区八重洲1丁目8-16 新橋町ビル13階

講演① 10:40~11:30



〈講師〉
近畿大学 農学部
バイオサイエンス学科※
講師 岡村 大治

〈テーマ〉

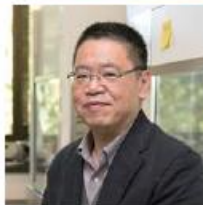
万能細胞が拓く未来の再生医学

〈要旨〉

iPS細胞に代表される万能細胞は、カラダを構成するあらゆる細胞へと分化することが可能な夢のような細胞です。人類がかかせる、万能細胞を用いた野心的な目標の一つに「ヒトの臓器を家畜の体内で作製する」ことが挙げられます。その実現には何が必要で、その先にどのような未来が待っているのか、最新の研究成果を交えてご紹介します。

※2019年4月、生物機能科学科に名称変更予定

講演② 11:50~12:40



〈講師〉
近畿大学 農学部
食品栄養学科
教授 伊藤 龍生

〈テーマ〉

脳を創る食事

〈要旨〉

脳とは非常に神秘的な臓器である。その脳にとってのエネルギー源は何か。脳と食事との関係はいかなるものか。脳は食事によりどの様に変化し、成長するのか。やる気を出すためにどのような食事を食べれば良いか、どのような食事を取れば脳が活性化し、記憶力が増強し、やる気スイッチを押すことができるのか。脳を創る食事について説明します。

プログラム

| | |
|-------------|---|
| 10:00~ | 受付・開場 |
| 10:30~10:40 | 開会・挨拶 |
| 10:40~11:30 | 講演① [講師] 農学部 バイオサイエンス学科※ 講師 岡村 大治 |
| 11:30~11:50 | 休憩 |
| 11:50~12:40 | 講演② [講師] 農学部 食品栄養学科 教授 伊藤 龍生 |
| 12:40 | 終了 |

受講無料!

事前申込不要/定員50人(先着順)

定員充足の場合、ご参加いただきかねますことをあらかじめご了承ください。

■講師のプロフィール・会場周辺案内図・お問い合わせ先は裏面をご覧ください。

近畿大学
KINDAI UNIVERSITY

近畿大学 農学部 公開講座 2018

講演① 10:40~11:30

講演② 11:50~12:40

講師 近畿大学農学部 バイオサイエンス学科* 講師 岡村 大治

講師 近畿大学農学部 食品栄養学科 教授 伊藤 龍生



■プロフィール
 昭和50年 長崎県生まれ
 平成10年 鳥取大学医学部生命科学科 卒業
 平成15年 大阪大学大学院医学研究科博士後期課程 修了 博士(医学)
 平成16年 大阪府立母子保健総合医療センター研究所 常勤研究員
 平成17年 東北大学・加齢医学研究所附属医用細胞資源センター 助教
 平成24年 米・ソーク研究所、リサーチアソシエイト
 平成27年 近畿大学農学部バイオサイエンス学科 講師
 現在に至る

■現在の専門
 発生生物学、幹細胞生物学

■受賞歴
 鳥取大学医学部生命科学科・特別奨励賞(平成27年)



■プロフィール
 昭和39年 大阪府生まれ
 平成14年 近畿大学医学研究科修了 博士(医学)
 平成15年 近畿大学医学部病理学教室 助教
 平成22年 近畿大学医学部病理学教室 講師
 平成26年 近畿大学農学部 教授
 現在に至る

■現在の専門
 神経化学、神経病理学、公衆衛生学、食品機能学

■受賞歴
 近畿大学医学会奨励賞(平成14年)
 近畿大学医学会賞(平成18~25年)
 花王健康科学賞(平成24年)

ACCESS

| | |
|-----|--|
| 新宿駅 | JR中央線 13分 東京メトロ丸の内線 18分 |
| 池袋駅 | JR湘南新宿ライン 6分 JR埼京線 5分 |
| | 新大塚駅 JR中央線 13分 JR埼京線 7分 JR山手線内回り 24分 |
| 渋谷駅 | 東京メトロ副都心線 6分 新宿三丁目駅 東京メトロ丸の内線 17分 東京メトロ丸の内線 16分 |
| | JR山手線 23分 赤坂見附駅 東京メトロ丸の内線 9分 |
| 品川駅 | 東京メトロ副都心線 5分 新宿三丁目駅 東京メトロ丸の内線 17分 |
| | JR山手線 12分 JR京浜東北線 12分 JR東海道本線 7分 |



◆お問い合わせ先

近畿大学 農学部事務部 〒631-8505 奈良市中町3327-204 TEL. (0742) 43-1849
 URL <http://www.kindai.ac.jp/agriculture/>

農学は新たな未来を切り開く、無限の可能性を秘めた学問です。近畿大学農学部では6つの学科から、現代社会が抱える食や環境、健康の諸問題にアプローチ。それぞれの分野で、日々最先端の研究に取り組んでいます。

農業生産科学科 「探る・作る・儲ける・尖る」の4つの視点から農学を追究する、農学分野の中心学科
 「生物現象の探求(探る)」「農産物の生産(作る)」「アグリビジネスへの展開(儲ける)」「先端農業への挑戦(尖る)」の4つの視点をもとに、近畿大学ならではの農学を追究します。

水産学 科 食糧と環境の分野から水産資源の有効利用を追究する
 生物・増養殖・漁業・水産加工業など水域の食糧生産にかかわる学問分野から、生態系の評価・保護・改善などの環境保全分野まで、幅広い分野の教育・研究を進めています。

応用生命化学科 生命の特性を化学的視点から理解し、社会に役立つ応用研究を行う
 生命・資源・食糧・環境の4つの柱のもとに、化学と生物の力で「豊かな暮らし」を実現し、生物の特性を生かした「役に立つ」研究を行っています。

食品栄養学 科 時代のニーズにこたえられる、食と健康のスペシャリストを育成
 人間の基礎要素である食・栄養・健康に関する問題を研究するとともに、管理栄養士養成課程として、地域・福祉・医療などの現場で活躍できる人材を育成します。

環境管理 学 科 環境問題と真摯に向き合い、自然と人間社会の共生をめざす
 絶滅危惧種の保全、環境の修復・緑化、途上国の環境保全などを具体化するための研究・政策立案など、環境問題にさまざまな角度からアプローチできる人材を育てます。

バイオサイエンス学科* 生命の「なぞ」を最先端技術で解明し、次世代の産業へ
 最先端の生命科学研究と実践的研究を融合させ、医療、創薬、食糧、エネルギーなどの問題解決に向けた研究を展開。独自のフロンティア精神と探究心を兼ね備えた人材を育成します。

*2019年4月、生物機能科学科に名称変更予定